

マスクを購入できない時の臨時的対応について

2020.03.18ver

# マスクの種類

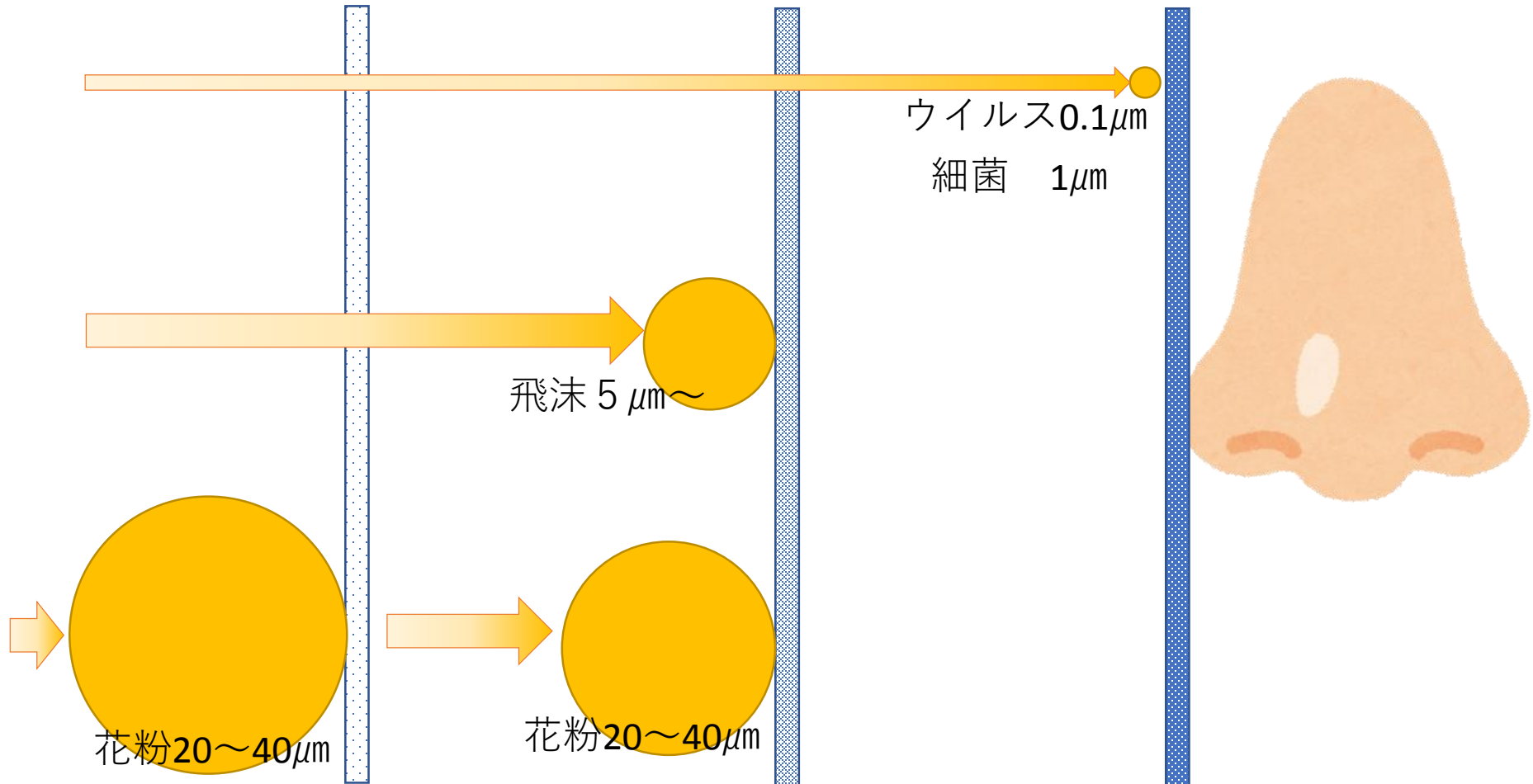
分類		穴の大きさ (隙間)	目的・効果	
家庭用	布製	布（繊維）によって様々	咳やくしゃみの飛沫などを飛散させない  花粉粒子やほこりの吸入を防ぐ	保湿・保温 (鼻粘膜や気管支の保護)  防寒
	不織布	約 5 $\mu\text{m}$		
医療用	サージカル	～約 5 $\mu\text{m}$	ウイルスや粉じんの吸入を防ぐ	一般診療の感染予防
	N95	0.1～0.3 $\mu\text{m}$		結核診療など特殊な感染予防

# マスクの種類と予防効果

布マスク

サージカルマスク

N95マスク



# 布製マスクの効果

## ●咳やくしゃみ等の**症状がある人**が使うとき

- ・口や鼻から出たばかりの飛沫が遠くまで飛ばない効果が期待でき、他の人への感染リスクを下げるすることができます。
- ・鼻やのどの粘膜を保護することで、その働きを高めることができます。

## ●**症状がない人**が感染予防として使うとき

- ・至近距離に咳やくしゃみをしている人がいる場合、ある程度の飛沫感染のリスクを下げるすることができます。
- ・空中に浮遊しているウイルスを予防する効果は期待できませんが、少しでも吸い込む量を減らすことは可能と考えられます。

# 布製マスクを作る時には

## ●布の種類

- ・ 織目が荒すぎないもの
- ・ 通気性の良いもの
- ・ 肌に触れる面には、柔らかく吸水性のあるもの
- ・ 繰り返し洗えるもの

例：肌着やTシャツに使われる素材、ガーゼ

## ●大きさと厚さ

- ・ 鼻からあごのラインまで十分に覆うサイズ
- ・ 無理なく呼吸ができる厚さ
- ・ 光にかざして、透けて見えない程度の厚さ

# 布製マスクの取り扱い

## ●外し方

- ・マスクの表面には触れずひもをもって外す。
- ・外してすぐに洗えない時にはビニール袋に入れる。

## ●洗い方

- ・できれば使ったその日のうちに洗う。
- ・洗剤等で洗い、完全に乾かす。  
(一般的な選択洗剤や石鹼で大丈夫)
- ・痰や鼻水がついていたら、より丁寧に洗う。
- ・アイロンをかけると、より安心。

# サージカルマスクを洗うときの注意点

\*使い捨て用として作られているので、洗うことで効果が落ちます。

## ●洗い方

- ・ 擦り洗いではなく、優しく押し洗いか振り洗いを。
- ・ 界面活性剤入りのおしゃれ着洗い洗剤を使う。  
(使い方は洗剤の注意書きに従って。)
- ・ 完全に乾かしてから使う。

## ●洗った後の使い方

- ・ 不織布の隙間が広がっている可能性があるため、中に折りたたんだガーゼを挟む、丸めたコットンパフを鼻の下に置くなどで隙間を補完する。
- ・ 不織布が毛羽立ってきたら使用をやめる。